

一般財団法人 社会価値共創ファーム

2023年度事業報告



設立記念パーティーの開催

5月13日(土)13:30～16:30、YOZO BOXに設立を記念したパーティーを開催しました。財団紹介、クラウドファンディング実施報告、トークセッションなど、食事を囲みながら和やかに執り行いました。44名の参加者、財団役員等7名、事務局7名の60名近い人数で、財団のこれからの展望や期待について意見交換をしました。



クラウドファンディングを実施

3月15日～4月21日に、「横浜発！まちに点在する価値や想いをつなぎあわせる財団を創りたい！」と題して、CAMPFIRE上で財団の基本財産に支援を募りました。目標金額は2,000,000円でしたが、実際は多くの方が応援してくださり、支援総額は4,895,500円、244%の達成率となりました。支援者は251名にのぼり、良いスタートをきることができました。

会員交流会

クラウドファンディング支援者250名の方々を会員として情報提供や交流会を行なっています。

会員交流会は8月と11月に2回行い、会員の中から4名登壇していただき、日頃の活動や活動の課題感を会員同士で共有しました。いずれも15名程度の少人数にすることで、密度の濃い交流会となりました。

当財団の会員の方は、まちづくりや社会課題解決への関心が高く、会社の代表、公務員、NPOや市民団体の代表などが集まっています。

登壇者

- ・武田卓哉さん(株式会社Gizmo Fab.)
- ・堀越光弘さん(株式会社Libra)
- ・中村圭さん(一般社団法人やっほー、7NaNatural、当財団理事)
- ・五味真紀さん(NPO法人ハートフルポート)

トークイベント

トークイベントを2回開催しました。第1回目は9月に「ジブンゴトで考える創造都市～20年の歩みとこれから～」、ゲストに吉本光宏さん(合同会社文化コモンズ研究所)・恵良隆二さん(横浜市芸術文化振興財団)をお迎えしました。

第2回は3月に「ソーシャルセクターの未来をつくるトークイベント」と題して、桐ヶ谷昌康さん(SVP東京)・星野太郎さん(東京おもちゃ美術館)をお呼びして「東京おもちゃ美術館とSVP東京にまなぶ参加のデザイン」というタイトルで実施。

ソーシャルセクターに共通する課題を明らかにし、解決策をゲストスピーカーとともに探り、これからのアクションを考える機会を提供しました。



関内まち歩きツアー・歴史を生かした まちづくり勉強会

12月には、会員が講師となって、関内レトロ建物探訪というまちあるきツアーを実施。

歴史的建造物に注目し、その歴史や後世に残った経緯を紐解きながら、具体的な建築物をみながら、レクチャーを行いました。

講師

- ・小田嶋鉄朗さん(The Heritage Times Yokohama Kanagawa)
- ・秋山友志さん(横浜商科大学商学部観光マネジメント学科)

また、神奈川県内の歴史的建造物を担当する公務員むけに情報共有の場として勉強会を行なっています。

<協力:The Heritage Times Yokohama Kanagawa>

韓国GooT(Go Out of Town)日本視察

3月27日(水)～28日(木)韓国のGooTによる日本視察団との意見交換会と交流会を行いました。韓国のGooTは、ローカルコンテンツを重視した観光事業やまちづくりに取り組む人たちのネットワークです。テーマはローカルコンテンツの社会価値化、ノウハウ共有と経済循環。横浜関内・みなとみらい地区、石川町地区、埼玉県小川町などを訪問し案内しました。

日韓で活動するソーシャルセクター人材を結びつけるとともに、さらなる交流へつなげる触媒としての価値を提供しました。



公益認定申請について

財団の公益認定申請に関して有識者2名にヒアリング。公益財団認定のメリット・デメリット、今後の考え方の方向性について意見をいただきながら、総合的に検討しています。